

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループ理念

世界に誇れる独創的建物サービスで社会と感動を分かち合う。全ての建物に「キャンディル」を実現する

2 中長期の経営戦略

1. 売価アップの推進

コスト増加対応のためサービス価格設定と契約条件の見直し、既存顧客への値上げ交渉。不採算顧客の適正価格化と見積精度向上を推進

2. 労働力・施工力の拡大

協力会社やフランチャイズ加盟店などの外部戦力と自社技術者・施工管理者をバランスよく確保・育成し、着実に市場需要を取り込む体制を構築

3. 生産性の向上

原価高騰時もしっかり利益確保できるよう、販管部門での業務改善とオペレーション体制強化で永続的に推進

4. アライアンスの推進

シナジー効果が期待できる企業とのアライアンスを積極検討。受注機会創出、相互送客、サービス多様化を追求

3 対処すべき課題

① 経営環境の厳しさ

- ・円安による原材料・人件費・物流費の上昇
- ・建設業の慢性的技術者不足と建設コスト高騰
- ・時間外労働の上限規制への対応

② 市場需要の変化への対応

- ・商環境はインバウンド・再開発・メンテナンス需要が堅調
- ・住宅新築市場は下降トレンド。メンテナンス・リフォーム市場は堅調見通し

③ 労働集約型ビジネスの課題

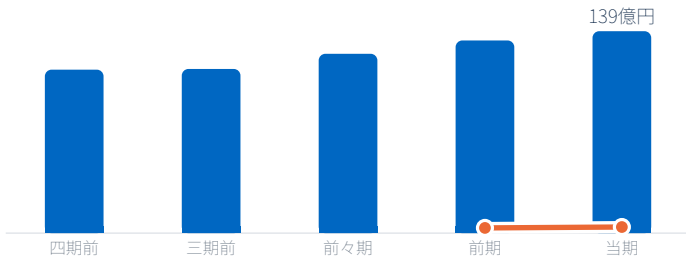
- ・既存労働力の維持・質の向上が重要
- ・新規確保だけでなく待遇改善と働きやすさ整備が必須

面接で使えるポイント

- ・社是『革新創造』と『全ての建物にキャンディル』というビジョンのもと、建築業界で持続的成長を目指す姿勢
- ・労働集約型ビジネスモデルの中で、外部戦力と自社技術者のバランス確保による施工力拡大の工夫
- ・原材料・人件費上昇のコスト環境でも利益確保するため、売価アップと生産性向上を同時推進

証券コード 1446

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

純粋持株会社である当社及び4社の連結子会社で構成される建築サービス関連事業を主た

主力事業・セグメント

- ・建設業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
139億円営業利益率
3.0%財務健康度
34点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 42.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
590万円

建設業内 130位/140社

平均年齢
40.6歳

建設業内 118位/140社

平均勤続
5.6年

建設業内 130位/140社

女性管理職
9.6%

建設業内 8位/112社

男性育休
80.0%

建設業内 49位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)キャンディル【1446】：決算情報

